

Y I C 利用案内

行政相談（毎月 第3日曜日）

13:00-16:00(要予約)



ビザ(在留資格)の申請・変更、在留期間の更新、永住申請、国際結婚、国際離婚、日本国籍取得、帰化申請など行政手続きに関する相談。

2022年度 相談日（行政相談）

2022年 5月15日（日） 6月19日（日） 7月17日（日）
8月21日（日） 9月18日（日） 10月16日（日）
11月20日（日） 12月18日（日）
2023年 1月15日（日） 2月19日（日） 3月19日（日）

賛助会員

Y I Cの活動にご賛同いただける賛助会員を募集しております。是非ご入会頂き、多くのご支援ご協力を賜りますよう、宜しくお願い致します。

◆年度会員制 ◆賛助会員特典あり

◆会費：個人一口 3,000円 団体一口 10,000円

生活相談

開館時はいつでも受付



生活で困っていること、日本文化で分からないこと、どこに相談すればいい分からないこと...etc.YICスタッフがうかがいます。

翻訳

Y I Cに登録するボランティアおよび職員が、日本語から外国語、または、外国語から日本語への翻訳をお手伝いします。

◆翻訳料:1枚(800字程度)につき 2,000円

☆翻訳ボランティアは随時募集中です。どの言語でも登録できます。

日本語サークル利用者数（令和3年3月～令和4年2月）

活動実数	ボランティア先生122名	学習者 254名
授業延べ回数	2905回	
学習者地域別	アジア90.6%、南米5.1%、北米2.8%、EU0.4%、その他1.1%	
学習者在留資格別	就労関係60.2%、永・定住15.4%、家族滞在14.6%、配偶者7.8%、その他2%	
学習者年齢別	10代1.2%、20代45.3%、30代40.2%、40代9.7%、50代2.8% 60代0.8%	

四日市市外国人人口数（令和4年2月28日現在）

国 籍	人数	割合	国 籍	人数	割合
ブラジル	2,348	23.1%	その他	2,732	24.5%
ベトナム	1,554	16.6%	総合計	10,158	3.3%
韓国	1,354	14.4%	市総人口	309,524	
中国	1,341	13.2%			
フィリピン	829	8.2%			
上位合計	7,426	75.5%			



よっかいちこくさいこうりゅう
四日市国際交流センター

Yokkaichi International Center

〒510-8601 三重県四日市市諏訪町1-5 四日市市役所北館5F

【TEL】059-353-9955 090-6572-9440

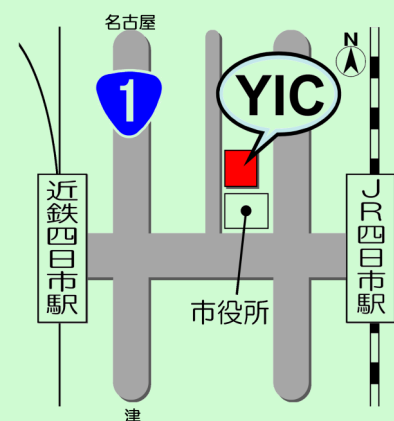
【FAX】059-355-5931

【E-mail】yic@yokkaichi-shinko.com

【URL】http://www.yokkaichi-shinko.com/yic/

【開館】9:00～17:00（月曜日、祝祭日、年末年始は休館）

Find us on Facebook



No.69/2022.4

発行
公益財団法人四日市市文化まちづくり財団
四日市国際交流センター
Yokkaichi International Center

令和3年度 Y I C日本語サークル発表会

令和4年3月6日（日）「Y I C日本語サークル発表会」をオンラインで開催しました。8人の外国人学習者が、ふるさとの魅力や日本での生活・日本語学習の方法などを映像を交えて紹介しました。



【私の夢】



マウンさん
（ミャンマー）



最初の発表者だったので、とても緊張しました。発表終了後は「自分でよく頑張ったなあ」と思いました。楽しかったです。

【私と日本】



ニーさん
（ベトナム）



とても緊張しました。でもみんなが私の発表を真剣に聞いてくれて嬉しかったです。

【ミャンマーで起きている戦争について】



ケイさん
（ミャンマー）



順番を待っている間とてもドキドキしていましたが、自分の番になった時はそのドキドキがなくなりました。発表できてよかったです。

【あいみよんの歌】

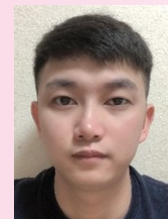


トンさん
（ミャンマー）



歌う前は本当に緊張して音を外してしまうこともありましたが、終わった後はとても気持ちが軽くなりました。みんなの顔が見られてよかったです。

【日本語の勉強の仕方】

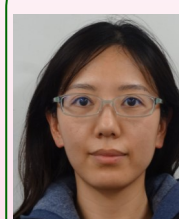


コンさん
（ベトナム）



緊張しましたが、楽しかったです。発表が終わった後もなぜかずっとドキドキしていました。とてもいい経験になりました。ありがとうございました。

【近くて遠い国・日本】

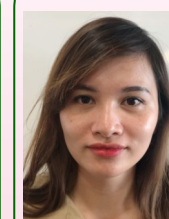


ニナさん
（中国）



本番は自分が使っているパソコンと操作が違ったので戸惑いましたが、緊張はしませんでした。とても楽しかったです。

【日本国：誰一人取り残さない】

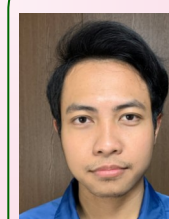


ヴァンさん
（ベトナム）



ウクライナとロシアで起きている戦争が気になります。世界の平和を守るため、国に関係なく責任を持ちたいと思います。今回、外国人の話を聞いていただきありがとうございました。

【生きがい】



アンジャさん
（インドネシア）



緊張しましたが、自分の思いを発表できて嬉しかったです。とても良い経験になりました。

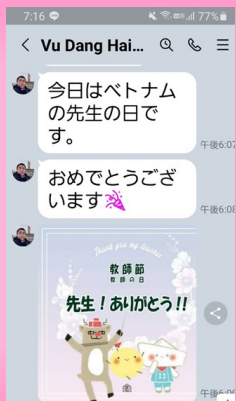
YIC日本語サークル

四日市国際交流センターでは、日本語ボランティアと外国人学習者が日本語を学習する「YIC日本語サークル」を毎日開催しています。学習者のニーズに合わせてマンツーマンで学習しています。

私のボランティア活動

仲摩恵一さん

YICで日本語ボランティアを始めた動機は、四日市市の人権大学で、ベトナム人の技能実習生が四国の実習先で悲惨な目に合っているということを聞いてからです。まだ4年目の新米ですが、この間4人のベトナム人学習者さんと楽しく勉強し、現在は元気モリモリのフンさんです。コロナ禍の中で勉強も停滞しがちですが、N2に挑戦中。日本での生活や仕組みを少しでも勉強してもらおうと、給与明細書や源泉徴収票、雇用契約書などの見方なども教えています。去年のある日突然のLINE。「先生、有難う」だって。私も日本語の再勉強中、フンさんに Xin cảm ơn!!!



私のボランティア活動

小倉弘子さん (写真左: ヤングさん)

現在、フィリピン・ベトナム・スリランカ出身の人と学習を行っています。日本語能力試験にむけての学習、絵や記事を使っの会話、音読など試行錯誤しながらですが、共に学習できるのは楽しいです。学習するなかで、日本語の難しさやおもしろさを感じながら、日本語を学び直す機会となっています。また、学習者さんの国や日本での生活を通して、日本を見つめ直す機会にもなっています。学習者さんとの関わりは、私にとってちょっぴり刺激的で、とても有意義な時間です。



おもしろエピソード

オンライン授業中のハプニング

後藤一幸さん



ミャンマー出身のイエーコさんは、日本に来て1年になります。

彼とのオンライン学習の時の事です。学習が始まりしばらくした頃、PCの向こうで、

「火事です。火事です。」の音が聞こえてきました。「え、隣で火事？」と一瞬思ったら、彼が画面から消え、しばらくして戻ってくると、鶏肉のお鍋を火にかけたまま忘れてしまって、火災報知器が作動したとのことで、残念ながら、鶏肉は炭となったそうですが、大事に至らずによかったです。「火には十分注意するように」と話しながら、私も気をつけないと思った出来事でした。

ふしぎ日本語のことば

後藤朱実さん

ベトナム出身のフォンさんは、ご主人と娘さんと市内に住む可愛い女性。アルバイト中のコンビニで、お客さんとのやりとり中に戸惑うことがあるそうです。



①フォンさん「お箸よろしいですか?」、お客さん「いいです」や「うん」など【いるのか知らないのかどちらか分からない】

②お客さんからカタカナ言葉で「テイクアウト」と言われ【「何だろう、お持ち帰りですか?」と聞き直す】

③「お」「ご」の使い分けが難しい。【お持ち帰り・ご利用・お使い・お会計・ご一緒・お時間などなど】

出会ってすぐオンライン学習に。この際、彼女が気にしていた発音練習が出来、具体的な敬語の使い方一気に改善されて自信がついたようです。学習者と接していると教えられることばかりです。

学習者紹介

- ①なまえ
- ②国名
- ③日本に来ておどろいたこと
- ④日本語で好きな言葉



- ①ソピアラ ②カンボジア
- ③ドライブスルーがはやくて便利です。公園にある水道水が飲める。
- ④「星」(「日」は毎日、「生」は生きるという意味と思って、希望を持っています)



- ①ニルベルト ②ペルー
- ③2018年(コロナ前)に日本に着いた時、日本人がマスクをしているのを見て、医者かと思いました。
- ④「暑い」(ペルーでは寒いときがありません「暑い」のに慣れているから。「寒い」のは嫌いです。)



- ①ジェシカ
- ②アメリカ
- ③山や森が美しい。生徒たちが礼儀正しい。
- ④「季節」(それぞれの季節を楽しめるから)



- ①スコット
- ②アメリカ
- ③たくさんの自動販売機があります。時々お酒の自動販売機もあります。
- ④「いらっしゃいませ!」「森林浴」「金継ぎ」「うそつけ!」



- ①リバス
- ②フィリピン
- ③まちはどこへ行ってもきれいで、女性は誰もがきれいです。
- ④「そやな」「めんどくさいな」(仕事のときよく聞きます)



- ①ツエーギ
- ②モンゴル
- ③今は慣れたけれど、おじぎをするのが大変でした。
- ④「努力する価値」(私の価値観です)



- ①サン
- ②台湾
- ③日本で働く正社員には夏休みがあって、学生みたいでうらやましい。
- ④「いただきます」「ごちそうさま」(日本は平和で安心を感じられるから)



- ①チャヨ②インドネシア
- ③桜が一番きれいな花です。もみじもきれいです。日本人はやさしいです。
- ④「いらっしゃいませ」(コンビニ、スーパー、レストランに行く時によく使います)



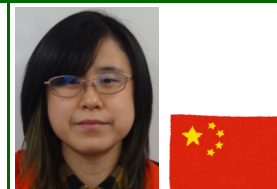
- ①セルビア
- ②インドネシア
- ③ 色々な種類の自動販売機に驚きました。
- ④「出発進行!!!」(元氣な感じがするから)



- ①イエーコ
- ②ミャンマー
- ③日本人はルールを守る。
- ④「さくら」(さくらの花はとてもきれいです)



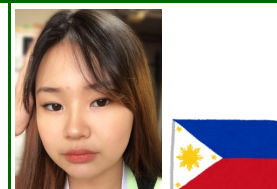
- ①ルイン
- ②ミャンマー
- ③生の魚(さしみ)を食べるのにびっくりしました。
- ④「ごめんなさい」(仕事るとき先輩が仕事を頼むときいつも言います。気持ちがいいです)



- ①チョウ
- ②中国
- ③コンビニでなんでもできること。
- ④「真っ直ぐに一直線」(好きなアニメのキャラクターのセリフ)



- ①ゲン ②中国
- ③24時間営業のコンビニがどこでもあります。トイレ・銀行ATM・コピー機などもあり本当に便利です。
- ④「一期一会」(二度と会えないかもしれないので、今出来る最高のおもてなしをする考え方が好きです)



- ①アユミ
- ②フィリピン
- ③日本のトイレにはボタンがたくさんあります。
- ④「すばらしい」(この言葉を聞くと、楽しい気持ちになる)



- ①フオン
- ②ベトナム
- ③11年前にはじめて日本に来たとき、すごく寒いことにびっくりした。
- ④「雪」(生まれて初めて日本で見たから)



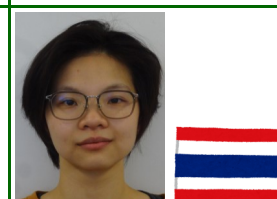
- ①ニユン ②ベトナム
- ③電車でスマホを忘れてしまった。無くなったと思ったけど、次の日警察から連絡があった。
- ④「お疲れ様」(その言葉を聞くと気持ちが良くなる)



- ①カレン ②ボリビア
- ③道路に人があまりいなくて、車が規則を守って走っているのに驚きました。
- ④「本」(私は漢字を勉強しています。その中で「本」(ほん)の字と言葉が好きです)



- ①メイ
- ②タイ
- ③ごみがなく、町がきれいなこと。
- ④「おいしい」(覚えるのがやさしく、使いやすい)



- ①チャンヤ ②タイ
- ③日本人の優しいところ。自分が気が付かないことをよく察してくれること。
- ④「ちょっと」(どんな状況でも使えます。例えばトイレに行きたいときは「ちょっと…」と言って席を外すことができます)

令和3年度 イベント

令和3年度は、昨年に引き続き新型コロナウイルスの影響によりオンラインによりイベントを開催しました。人気イベントの「コーヒープレイク」「国際理解講座」「日本文化探訪」を紹介します。新年度も、コロナ禍の状況を見ながらイベントを計画していきます。皆さんの継続的なご支援とご協力をお願いします。

【コーヒープレイク】イギリス

2021年4月18日

参加者48名



令和3年度第1回目のコーヒープレイクは、当センターの外国語講座英会話を担当するサムワースデイビッドさんを講師に迎え、「ロックダウンに見える英国」をテーマにお話していただきました。事前配付した資料を画面上で見ながら講師や参加者同士が話し合いを持つ新しい形式での講義をしていただきました。

（参加者からの感想）

- イギリス人に対するイメージが変わり、親しみやすい気持ちを持つことが出来ました。
- 大変楽しいコーヒープレイクでした。今までにない形のプレゼンテーションで今日に至るご苦労が目に見える気がしました。

【国際理解講座】中国・天津市

2021年5月23日

参加者25名

四日市市と友好都市提携を結んでいる中国・天津市を紹介しました。はじめに秘書国際課の担当者さんから提携の歩みや昨年の提携40周年の取り組みを紹介していただきました。その後、当センターの外国語講座中国語を担当する張秀欣さんから天津市の魅力や40年の移り変わりを写真を交えて解説していただきました。

（参加者からの感想）

- 近代的な天津の街は、以前の中国のイメージとすっかり異なり驚きました。
- 自宅に居ながら楽しく学ぶことが出来て、新鮮で楽しかった。



【日本文化探訪】日永うちわ

2021年7月11日

参加者12名



ラウンジ展示に合わせて日本文化探訪「日永うちわ」を開催しました。講師は、今も市内で日永うちわ作りを続けられている稲藤さんから3名に来ていただきました。最初に日永の地でうちわが作られた歴史や他の産地との違いなどを解説していただきました。その後、うちわ本体への紙貼り実演を見せていただきました。終了後、参加者の皆さんはラウンジに展示してあるうちわを手に取り、「日永うちわ」を体感していました。

【国際理解講座】韓国の諸文化

2021年9月26日

参加者36名

今年度2回目の国際理解講座は、外国語ハングル講座の講師をしている安天民さんをお迎えして「韓国の諸文化」についてお話ししていただきました。「韓国語」「食文化」「ドラマ・K-pop」に焦点を当て、それぞれの歴史や現在の状況などを写真を交えて解説していただきました。最近の韓国ドラマやK-pop人気により36名の方に参加していただきました。

（参加者からの感想）

- 韓国文化がさまざまなテーマから学べました。興味が湧いて、なにより楽しい時間になりました。
- コロナが終息したら、自由旅でソウルや他の地方へも旅したくなりました。



【コーヒープレイク】ペルー

2021年11月14日

参加者23名

今回のコーヒープレイクは、英語ではなくスペイン語で「ペルー」を紹介しました。講師に外国語講座スペイン語を担当している瀬戸ディアナさんをお迎えし、スペイン語に日本語も交えながらペルーの地理・歴史・経済・産業・文化・食・スポーツなど幅広い内容を紹介していただきました。

（参加者からの感想）

- オンラインイベントは初めてで最初は少し戸惑ったが、参加しやすい良い催しだと思いました。
- 画像は勿論、講師の話す言葉まで詳しい情報を画面表示していただき、大変理解しやすかった。進行もスムーズで、講師の熱意も伝わり、とても楽しませていただきました。



【コーヒープレイク】ジンバブエ

2022年1月23日

参加者30名



YIC日本語サークル学習者でジンバブエ出身のティナシェさんを講師にお迎えし、ジンバブエの地理・政治・経済・産業・食べ物・観光などを紹介していただきました。

（参加者からの感想）

- 四日市在住10年の経験から、日本人に理解され易い英語で、各項目ごとに英文で列記されて話されました。これは私のような人間には大変ありがたいレクチャーでした。

外国語講座



令和3年度の外国語講座は、3期に分けて英語・韓国語・スペイン語・ポルトガル語・ベトナム語・中国語の講座を行い、のべ139名が受講しました。新型コロナウイルス感染症拡大のため、第2期からはオンラインにより実施しました。令和4年度も新型コロナウイルスの感染状況を見ながら対面またはオンラインによる講座を開講します。



『中国語講座』 担当：張 秀欣先生

私は、中国の天津生まれ、天津育ちの張 秀欣です。1999年に夫の仕事をきっかけに来日しました。日本へ来てからずっと四日市市に在住しています。中国語の講師として20年になりますので、基本的な発音から発展的な部分まで幅広く教えることができます。これまでたくさんの方々と中国語を通してコミュニケーションをとってきました。最近では中国ドラマの人気もあり、中国語に関心を持つ方も増えてきました。どのようなきっかけでも構いませんので、ぜひとも私と中国語を学びましょう！

YICのラウンジ壁面を利用して、プチ展示会を行いました。「樹脂粘土」「日永うちわ」「タペストリー」「日本の風景写真展」「萬古焼」などの作品を月替わりで展示しました。なお、展示出展者の募集を随時受付しています。どうぞ、お気軽にお問合せください。

ラウンジ展示



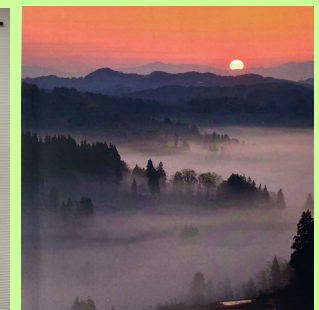
樹脂粘土



日永うちわ



タペストリー



日本の風景写真



萬古焼

Y I Cボランティア エッセイ

四日市国際交流センターで長年ボランティア活動をしている方に、外国人との交流に関するエッセイをご寄稿いただきました。

YICが取り持つ国際交流

伊藤正英さん

YIC にてインド人エンジニアのJayさんとの日本語の勉強が始まったのが2006年、それ以来家族的なお付き合いが始まりました。

お嬢さんはその当時日本の小学校の児童でした。その後仕事の都合で2011年、一家はシカゴに移住することになりました。互いの交流は益々盛んになり、家内と共にシカゴのご自宅を訪問させて戴いたり、Jayさんが仕事で訪日の際には我が家で宿泊し、一献交わすのが定例となりました。その間にお嬢さんのカピアちゃんは高校3年生となり、2014年シカゴで日本語能力試験N1を受験する事になり、SKYPEを活用してリモートレッスンを開始しました。受験結果はなんと180点/180点、即ち満点合格を成し遂げたのです。



現在はコロナの影響で両家の往来は有りませんが、Line、電話を通して、変わる事のない交流を育んでいく所存です。YICへ感謝!!

良き出会いに感謝

野崎孝子さん



を選ばれ、「これいいね」の連発でした。子ども

いつも明るく前向きな努力家^{しゅう}の台湾出身の許さんと十年余を学んできました。基礎の『みんなの日本語中級編』を終える頃ご自分で教材

の学校では役員をされ、また、母国の友人が日本ニングにお助けマンで活躍を…日常生活の中で様々な場面で学習されたことを実践されてくれました。

日本の文化にも興味を持たれ、四日市能との出会い、鑑賞するにあたり分厚い『能を読む』を図書館で借りて来られ「びっくり」。その日の教材となり一緒に紐解きました。毎日新しい発見と質問をされるのでわくわくします。印象深く残っているご家族とのリンゴ狩り、日本の四季を知る俳句との出会い等など私の余生を楽しませていただいております。

彼女の成長に目を見張り今、こうして長くY I Cに在籍させていただけたことをとても嬉しくスタッフの皆さん、許さんとの良き出会いに感謝いたします。



私の国際交流活動

光本あやさん



Y I Cで活動をはじめて約12年が経ちました。こんなに長く続けられるとは、自分でもビックリ!! 何より楽しいです。中国・アメリカ・台湾・ベトナム・フィリピン・バン
グラディッシュ、色々な国の学習者さんに出逢えて日本語学習だけでなくお互いの文化について話したり、料理を交換したりたくさんの刺激をもらっています。

今は、カンボジアの学習者・ソピアラさんと勉強しています。彼女と初めて会った当初は、挨拶くらいの会話レベルで、どうサポートしていこうか試行錯誤の日々でした。



おもに『みんなの日本語』のテキストを使って勉強していましたが、フリートークで盛り上がり、それだけでレッスンが終わってしまうこともしばしば……(笑)日本人と違った視点を聞けることが本当に面白いです。逆に日本の良さに気づかされます。たとえば、スーパーで砂糖を買ったとき、会計後に商品の袋が破れてしまい、床が砂糖でいっぱいになった経験があるそうで…(汗)すぐさま店員さんが新しい商品に取り替えてくれたとき「えっ、私のミスなのにお金を払わなくていいの?」と感動したそうです。

また、来日当初、漢字が読めずに公共トイレに入ったとき「流す」と思って押したボタンが、なんと「緊急呼出」ボタンだったとか…(泣)今では笑い話ですが。そんな苦いハプニングも含め色々乗り越え、彼女の努力で昨年、日本語能力検定試験3級に見事合格しました!! さらに運転免許を取得した今では、県外までドライブに出かけるほどです。彼女の成長に日々驚かされています。

今年は、Y I C恒例の持ち寄りパーティーが開催されるといいですね。パーティーは国際交流活動の一番の醍醐味です。



姉妹都市・ロングビーチ市

オンライン交流会



四日市市は、1963年10月にロングビーチ市と姉妹都市提携を結び、1965年から高校生二人と教師一人の三人を隔年で交互に派遣する事業（通称トリオ）を実施してきました。

2021年度は、四日市市からトリオを派遣する予定でしたがコロナ禍により中止されました。その代替りの事業として2017年にロングビーチ市から四日市市へ派遣されたメンバーのメアリベス・マリーさん（ロングビーチ統一学区区管理者）、エイダン・ハーバーさん（カリフォルニア大学4年）、リリー・プロッサスさん（カリフォルニア大学4年）と受け入れホストファミリー6家庭が2021年8月28日（土）にオンラインにより交流しました。

互いの近況報告や派遣当時の心に残った思い出を振り返りました。参加者からは「コロナ禍の中、思いがけず再会ができて、とても楽しい時間が過ごせました」「トリオのメンバー全員が、目標の実現に向けて頑張っていて、素敵な人生を送っている様子に感動しました」などの感想がありました。

